



開室時間

午前 9 時 30 分～午後 5 時 15 分
(12 月 29 日～1 月 3 日・祝日を除く)



借出

借出カードが必要です。
図書・雑誌は 1 人 15 冊まで
(期間は 2 週間)
DVD は 1 本
(期間は 1 週間)



返却

- 情報ライブラリーのカウンターへ。
- 閉室時は 1 階ロビーのブックポストにご返却ください。
- 図書、雑誌は市内図書館にも返却できます。
- DVD は情報ライブラリーへ返却してください。

吹田市立男女共同参画センター

〒564-0072 吹田市出口町 2-1
TEL (06) 6388-1451
FAX (06) 6385-5411

はじめての借出

「借出カード申込書」に必要事項を記入し、名前と住所が確認できるもの(健康保険証、運転免許証、学生証など)をそえて、カウンターに提出してください。



予約

借出中の図書は予約ができます。
(電話も可)



延長

返却日までに連絡すれば、借出期間を 1 回のみ 2 週間延長できます。
ただし、予約が入っている場合は延長できません。

<編集後記>

桃の季節になりました。「本」から生きるヒントを探してみませんか?

[ライブラリースタッフ一同]



Duo Library

令和 6 年 3 月
Vol. 107

情報ライブラリーは、男女共同参画社会「女(ひと)と男(ひと)がともに生き生きと暮らすまちづくり」をめざし、学び・ネットワークを育むスペースです。本・雑誌・新聞のほか、男女共同参画に関する行政資料・DVD を揃えています。

なんでファラオは男なの?

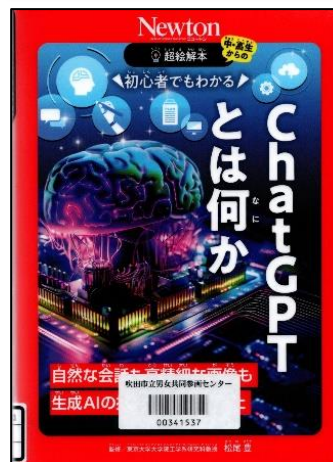
古代エジプト女王の源流を探る旅(13 歳からの考古学)

13 歳の美羽は留学生ヤスミンとの出会いをきっかけにエジプトに夢中になっていきます。文化や歴史に興味が増す中、誘われてエジプトへ旅することに…。謎の多い古代エジプトの歴史について、考古学博士のガイドでドキドキしながら楽しく学べる物語です。男性が王になるのが当たり前時代に女性が王になれたのはなぜか? その時代の女性の権利など、美羽と一緒に学んでみませんか? 大人も楽しめる一冊です。



山花 京子/著 新泉社 K242.03

超絵解本 初心者でもわかる ChatGPT とは何か



今世界中で話題になっている対話型 AI 「ChatGPT」。令和 4 年(2022 年)11 月に公開されてから、わずか 2 か月でユーザーが 1 億人突破。本書では ChatGPT の始め方や使いこなすコツだけでなく、生成 AI を発展させてきた技術まで易しく解説しています。生成 AI は無限の可能性を秘めています。その学習に使われているデータや、生み出された作品の著作権の解釈についての課題もあります。これから ChatGPT を始めてみようと思っっている方にピッタリの一冊です。

松尾 豊/監修 ニュートンプレス 007.13

発達障害?グレーゾーン?
こどもへの接し方に
悩んだら読む本



愛着のきずなを結ぶことは、だれでもいつからでも始めることができます。子供の特徴にあった関わり方を見つけることが大切です。

米澤 好史/著
フォレスト出版 371.45

子どもも親もラクになる
偏食の教科書
簡単にできる方法を、一番わかりやすく



明日から試したくなる簡単な方法が紹介されています。食事の時間が楽しくなります。

山口 健太/著 藤井 葉子/監修
青春出版社 599.3

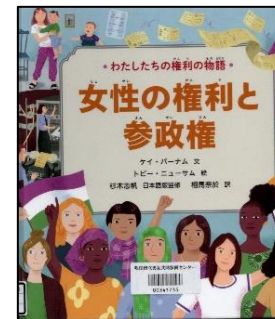
三淵嘉子と家庭裁判所



令和6年(2024年)前期連続テレビ小説主人公のモデル。日本で女性初の弁護士になった彼女の人生と功績を知ることができます。

清永 聡/編著
日本評論社 289.1

女性の権利と参政権
わたしたちの権利の物語



生き方を自分で選んでいいんだと思わせてくれる一冊です。

ケイ・バーナム/著 相馬 奈於/訳
文研出版 K367.1

子供がいない人の
終活・手続きあんしん帖
いまを整理し、もしに備える!



子供がいない人の終活の不安や「経済」「健康」「孤独」の問題を安心へと導いてくれる本です。

佐々木 悦子/著 池田書店 367.7

東京のと真ん中で、
生活保護 JK だった話



両親の病気等を理由に家族が生活保護を受けることに…。その生活の様子や心情を描いた作品。

五十嵐 タネコ/著 KADOKAWA 916

夫がわたしを忘れる日まで



当たり前が続くと思っていた日常が夫の若年性認知症という病気によってこわされていく…。そんな闘病生活を描いています。

吉田 いらこ/著 KADOKAWA 726.1

すべては子どものためだと
思ってた



子供のために懸命にやっているのに、思いがけず子供を傷つけているかも…。そうなる前にぜひ読んでほしい一冊です。

しろやぎ 秋吾/著 KADOKAWA 726.1